

「ミッション：ポッシブル (Mission: Possible)」

「ああ、主なる神よ、あなたは大きい力を振るい、腕を伸ばして天と地を造られました。あなたの御力の及ばない事は何一つありません。」エレミヤ書 32:17 (p. 1434)

アン・サリヴァン (1866-1936) は、ヘレン・ケラー (1880-1968) の先生でした。そして彼女は、有名な映画のタイトルでもある、“奇跡の人”でした。サリヴァン女史は、ヘレン・ケラーに盲目で聾啞の世界の中から人とつながり、自分を表す方法を教え、ヘレンの人生に奇跡をもたらしました。ヘレン・ケラーは彼女の著書や講演により世界的に有名になり、身体障害者の援助に貢献しました。彼女は、40ヶ国を超える世界中の国々を講演旅行し、日本にも数回訪れました。ヘレン・ケラーは、彼女の先生よりも有名になりましたが、彼女はある時このように言っています。“もし、サリバン女史がいなかったらヘレン・ケラーは無名のままであったでしょう。”サリバン女史の少女時代は、実際に、酷く困難なものでしたが、ヘレン・ケラーの人生に重要な影響を与え、立派な業績に導く大きな力となったのです。今日、特に関心を置く点は、サリバン女史がパーキンス盲目学校の卒業式のスピーチで述べたことにあります。これは彼女がヘレン・ケラーに出会う一年前の事でした。

“任務は、前進的の人生へと私達を進めます。喜びを持ち、希望を持ち、そして誠意を持って進みましょう。自分に与えられた天職を見つけ出しましょう。それを見つけた時、心よく、そして忠実に果たしましょう。なぜなら、克服してゆく一つ一つの障害、困難、又、成し遂げてゆく一つ一つの業績は、人を神に近づけさせるものだからです。”“克服してゆく一つ一つの障害、困難、又、成し遂げてゆく一つ一つの業績は、人を神に近づけさせるものです。”ヘレン・ケラーは、人が人生に大きく失望する時、人は神の力を積極的に求め、神に頼ることに迫られ、人を神に近づけさせるものだと知っていました。彼女はある著書の中でこのように言っています。“私は、神に、私の身体の障害を感謝します。なぜなら、これを通して、私は神を知り、自分自身を、そして生涯の仕事を見出したからです。”(アルベルト・アインシュタインも、このようなことを述べていました。“困難の真ただ中には、好機というものがある。”)又、人生において良い経験と、苦しい経験を持つ必要性の深い理解の上に立ちヘレン・ケラーは次のように言いました。“人格は安楽で平穩なところでは成長できません。試練と苦しみを通してのみ、精神は鍛えられ、目は開かれ、希望は鼓舞され、成功は成し遂げられます。”世界の著名な人々、たとえば、エイブラハム・リンカーン、マザー・テレサ、ネルソン・マンデラも、人生のあらゆる困難を乗り越えてきた人々であり、彼らも皆、ヘレン・ケラーに同意することと思います。これは、彼らが、学ばなくてはならなかった事でした。又、彼らの若い時代には将来自分達が成し遂げる業績など、想像もつかなかったことだと思います。人間的に言えば、サリバン女史やヘレン・ケラーの成し遂げた業績などは、実際、“ミッション：インポッシブル”でしょう。しかし、ここが、神様が関与する接点なのです。神、全能なる天地創造の主は、頼る者のない人を助け、望みなき人に希望を与え、力なき人に力を与える専門家です。神様には全てのことが“ミッション：ポッシブル”であることを決して忘れないでください。

(欧米文化学科担当チャプレン E.D. オズバーン)

2014年度年間聖句

平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。

マタイによる福音書 5章9節

Blessed are the peacemakers, for they will be called children of God.

Matthew 5:9 (NIV)

7月月間聖句

愛には偽りがあってはなりません。悪を憎み、善から離れず、兄弟愛をもって互いに愛し、尊敬をもって互いに相手を優れた者と思いなさい。

ローマの信徒への手紙 12章9～10節

聖学院教会祈禱会

■毎週木曜日 18時40分～19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。
どなたでもご自由に参加ください。

・7月3日(木) エゼキエル書12章 東野 尚志牧師

・7月10日(木) エゼキエル書13章 菊地 順チャプレン

全学礼拝期間について

2014年度的全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでもご自由にご参加ください。

春学期／2014年4月8日(火)～2014年7月18日(金)

秋学期／2014年9月23日(火・祝)～2015年1月16日(金)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
ねがわくはみ名をあげめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかずものを我らがゆるすごとく
我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず い悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり



アーメン

7月1日(火)

奨励者 山下 研一
(広報局長兼学校広報部長・
広報センター所長)

司会者 菊地 順
奏楽者 佐野 正子

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 449 番 1、2、3 節
聖 書 ヨハネによる福音書
6 章 60～65 節(新約 P.176-177)

祈 禱
奨 励 「見えないものを信じるということ」
祈 禱
讃美歌 449 番 4、5 節
主の祈り
後 奏

7月2日(水)

奨励者 田村 綾子
(人間福祉学科准教授)

司会者 柳田 洋夫
奏楽者 山田 麻有美

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 312 番 1、2 節
聖 書 創世記
1 章 27～31 節(旧約 P.2)

祈 禱
奨 励 「世界にひとつだけの」
祈 禱
讃美歌 312 番 3 節
主の祈り
後 奏

7月8日(火)

奨励者 大島 陽一
(学事局長兼学術支援部長)

司会者 菊地 順
奏楽者 渡辺 善忠

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 11 番 1、2、3 節
聖 書 ルカによる福音書
23 章 48 節(新約 P.159)

祈 禱
奨 励 「イマジン—わたしはどこに
立っているのだろうか？」
祈 禱
讃美歌 11 番 4、5 節
主の祈り
後 奏

7月9日(水)

奨励者 山田 麻有美
(こども心理学科教授)

司会者 柳田 洋夫
奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 243 番 1、2 節
聖 書 マタイによる福音書
19 章 16～22 節(新約 P.37)

祈 禱
奨 励 「同情的無関心」
祈 禱
讃美歌 243 番 3、4 節
主の祈り
後 奏

7月3日(木)

奨励者 田邊 純一
(管理局長)

司会者 阿部 洋治
奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 136 番 1、2 節
ハントベル・クワイアによる讃美奉献
“ Joyful, Joyful ”

聖 書 使徒言行録
21 章 11～14 節(新約 P.256)

祈 禱
奨 励 「私達の計画と神のみこころ」
祈 禱
讃美歌 136 番 3、4 節
主の祈り
後 奏

7月4日(金)

奨励者 K.O. アンダスン
(欧米文化学科教授)

司会者 山口 博
奏楽者 富岡 真奈

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 328 番 1、2 節
聖 書 ローマの信徒への手紙
12 章 2 節(新約 P.291)

祈 禱
奨 励 「Jesus is Just Alright」
祈 禱
讃美歌 328 番 3 節
主の祈り
後 奏

7月10日(木)

奨励者 村瀬 天出夫
(基礎総合教育部研究員)

司会者 阿部 洋治
奏楽者 ングワー 路津子

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 二編 167 番 1、2、3 節
聖 書 イザヤ書 43 章 1b 節
(旧約 P.1130)

祈 禱
奨 励 「名前を呼んでくださる」
祈 禱 二編 167 番 4、5 節
讃美歌
主の祈り
後 奏

7月11日(金)

奨励者 阿部 洋治
(副院長・人間福祉学科担当チャプレン)

司会者 山口 博
奏楽者 大井 恵子

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 291 番 1 節
聖 書 コリントの信徒への手紙 一
1 章 26～31 節(新約 P.300)

祈 禱
奨 励 「一人ひとりに隠された力」
祈 禱
讃美歌 291 番 2 節
主の祈り
後 奏